テーマ:住まい・居場所

■あるべき姿

- ・各地区(地域)を魅力的なものにして住みたい地区にする ・雪かきしなくてもよい ・趣味などで街が活性化する ・様々な交流ができるまち・気軽に集まれ活用できるフリースペース ・商店街を新しく ・都市化よりも農村化が長岡の形 ・駐車場が少ない ・まちなか駐車スペース
- ・開きスペースは行政以外に利用・連絡取れる・過疎地域に気軽に滞在できる場所

■現状 · 課題

- ・人気のある地域とない地域に分かれている ・雪が多い ・利便性と家賃 ・場所と情報 ・過剰な地域反面人口が減っている地域
- ・宅地造成などにより人が集中する場所が偏っている ・越後杉の情報発信 ・シェアオフィス・空き家 ・職人不足 ・買い物するとこが一極集中
- ・空き家をペインティング・交流スペースに・インバウンド・障害児のデイサービスが少ない・空き家はあるけど情報はない

■やれること

ニーズのシェア

- 長岡でも実際にシェアハウスがある
- ・障害者や健常者が交流する場や機会が少ない
- ・ママ(女性)がほっと過ごせる場所
- 行くとわくわくすることがある場所
- 低料金でも使えるレンタルスペース
- ・ショッピングモール併設のマンション
- 安心感
- ・お年寄りが気軽に寄れる場所 ・移動手段 ・大人と学生がつながれる機会 ・共通の趣味で力を発揮する ・街のそこらじゅうがインスタレーション ・共通の趣味で力を発揮する ・古民家に住んでみたい ・図書館が少ない
- ・デザインアートとふれあえる場所がほしい ・年代と地域と横のつながり

★おしゃれなお店 ★魅力的・あこがれ

■発表内容概要

長岡の現状としては、人気のある場所とない場所に分かれていて、人が集中する場所が偏っている現状にある。課題としては、交通 の便がわるいことなどがある。

大人になる人間が、「おしゃれで魅力的であこがれられる存在」になることが大切である。シェアハウスにしても、おしゃれにしたいと 思い、シェアハウスに入ると思う。



